

「法面保護」って何をする仕事？

崖くずれなどを防いで安全を守る、大切な工事をしているよ。

法面とは、道路開発や堤防工事のときに人工的につくられる斜面のこと。斜面がむき出しのままだと崖くずれや落石などが発生しやすくなるから、表面をコンクリートなどで保護したり、頑丈な柵を設置したりして、道路を使うみんなの安心と安全を守っているよ。

株式会社 水戸グリーンサービス



自然・環境を大切に、安心の暮らし創りを

ひとくちに法面保護と言っても、現場によって地質や地形、環境などが違うため、ひとつとして同じ工事はありません。たとえば、岩がむき出しの斜面を植物の緑でカバーする工法は、植物の根で法面を補強するとともに緑豊かな景観をつくれます。また、自然災害や事故の防止だけでなく、土砂くずれの復旧工事などにも私たちの技術が役立っています。



道路や線路のまわりの斜面を保護して安全を守るよ

相談対応や提案は顧客サービスグループが担当するよ



最適な工事の提案・アドバイスをします

県の土木事務所や建設会社などの相談に応じて茨城県内全域の法面保護を請け負っています。経験をもとに最適な工法を提案します。

法面保護工事で安心・安全を守ります

現場に合わせた工事を計画し、作業員の安全にも気を配りながら施工を管理。施工後の手入れや長寿命化工事も手掛けています。



危険な斜面での作業は、現場の安全管理も大切！



はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

工事現場の責任者として安全管理やスケジュール管理などを担っています。何か月もかかる大規模な現場もあり、工事が無事終わったときはほっとします。崖くずれなどの災害を未然に防ぎ、みんなの安全を支えるやりがいがある仕事です。

工事部

豊島 裕士 さん



INTERVIEW

法面保護工事だけでなく、公園の整備や歩道の雑草対策など、社会のくらしや交通を安全・快適にするためのさまざまな相談に応じています。アイデアを出し合い計画した工事が完成し、形とならずに残っていくことがやりがいです。

営業部 事務

佐藤 ひらり さん



土木工事のお仕事紹介

法面処理・法面保護



人工的につくられた斜面をコンクリートや植物などで補強・保護し、崖くずれなどを防いでいます。

造園緑化

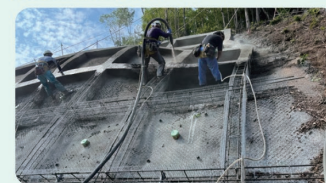


新しく公園や広場をつくる工事のほか、芝生や植栽の管理や遊具の設置なども担当しています。

みんなが安心して歩けるように通学路にガードレールを設置したり、公園をきれいに保つ工事をしたり、身近なところでも活躍しているわよ。道路や堤防、まちの中など、いろいろな場面面でくらしを守ってくれているのね♪



落石対策



落石の危険がある場所に頑丈な柵を設置し、崖の上の石を支える工事なども行います。

資材・建材販売



ガードレールやグレーチングなどの資材や、巨大な橋の柵などを工事現場へ納入しています。

防護柵の設置



ガードレールやフェンスなど、道路や線路周辺の安全を守る防護柵の設置工事も行っています。

ここにも注目!!



水戸ホーリーホックや茨城ロボッツを応援する協賛社のひとつ。



ノーブルホームスタジアム水戸の芝生なども整備しています。

もっとちょうさする!



茨城県水戸市堀町959

029-225-2754

会社ができた年:1971年

人数:64名

<http://www.greenservice.jp>